

# 朝日小学校いじめ防止対策年間計画

□: 教師の活動 ○: 児童の活動 ◇: 保護者の活動

学期	月	取組内容	指導のポイント
1 学 期	4 月	<b>いじめ防止強化月間</b> □: 学校間、学年間の情報交換及び指導記録の引継ぎ □: 指導方針及び指導計画等の策定と共通理解 【職員会議】 □: ○: 学級開き(人間関係づくり・学級のルールづくり) 【始業式・学級活動】 □: ◇: 保護者へ『いじめ防止対策』に向けた取組説明及び啓発 【PTA総会・家庭訪問・啓発ポスターの配	・いじめの被害者、加害者の関係を確実に引き継ぐ。 ・全校体制で指導するためにも共通理解を図る。 ・学校がいじめ問題について、本気で取り組む姿勢を児童や保護者に示す。
	5 月	○: Q-U調査の実施と活用 【学級活動】 □: ○: 学校行事(遠足等)を通した人間関係づくり 【学年・学級活動】	・Q-U調査の実施時期に配慮する。(行事の前後は避ける) ・行事に向けて、活動中の児童の様子に十分気を配る。係活動、グループ編成等、児童の活動の場面に留意が必要である。
	6 月	□: ○: 第1回いじめアンケートの実施と活 【学級活動】 ○: 話し合い活動『学級の課題について』 【学級活動】	・6月は児童の人間関係に変化が表れやすい時期である。 ・1学期の折り返しの時期にあたり、学級の課題を教師と児童が共有し、今後の活動に活かしていく。
	7 月	□: ○: 話し合い活動『1学期の振り返り』 【学年・学級活動】 □: Q-U調査の分析と共通理解 【校内研修会】 □: 1学期の生活指導の振り返り 【職員会議】	・1学期の活動を振り返るなかで、いじめ防止対策の点検を行う。 ・1学期を振り返り、生活指導上の課題を教師間で共有し、次学期へつなげる。
2 学 期	8 月	□: いじめや教育相談等に係る研修会への参加 【夏季研修会等】 □: 2学期の生活指導について共通理解 【職員会議】	・各研修会で、いじめや教育相談等についての研修を深め、今後の指導に活かしていく。
	9 月	□: 夏休み明け児童の様子把握	・夏休み明け、児童の様子の変化に注意する。(保護者へ連絡)
	10 月	○: Q-U調査の実施と活用 【学級活動】 □: ○: 学校行事(6年修学旅行、運動会等)を通した人間関係づくり 【学年・学級活動】	・行事に向けて、活動中の児童の様子に十分気を配る。児童が主体となって活動できるよう、活動意欲と自覚を促す支援をする。
	11 月	<b>いじめ防止強化月間</b> ○: 話し合い活動『よりよいクラスにするために等』 【学級活動】 □: ○: 第2回いじめアンケート<県調査を兼ねる>の実施と活用 【学級活動】 □: ○: 教育相談の実施 □: ○: 学校行事(5年自然教室等)を通した人間関係づくり 【学年・学級活動】	・2学期の折り返しの時期にあたり、学級の課題を教師と児童生徒が共有し、今後の活動に活かしていく。 ・行事に向けて、活動中の児童の様子に十分気を配る。児童が主体となって活動できるよう、活動意欲と自覚を促す支援をする。 ・Q-U調査の実施時期に配慮する。
3 学 期	12 月	□: ○: ◇: 『学校づくりアンケート』の実施 【アンケート】 □: ○: 話し合い活動『2学期の振り返り』 【学年・学級活動】 □: 2学期の生活指導の振り返り 【職員会議】	・2学期の活動を振り返る中で、いじめ防止対策の点検を行う。 ・2学期を振り返り、生活指導上の課題を教師間で共有し、次学期へつなげる。 ・児童や保護者の意見を聞き、点検活動につなげる。
	1 月	□: 冬休み明け児童生徒の様子把握 □: ○: 第3回いじめアンケートの実施と活 【学級活動】 □: Q-U調査の分析と共通理解 【校内研修会】	・冬休み明け、児童の様子の変化に注意する。(保護者へ連絡) ・様子の変化については、教師間で共通理解を図る。
	2 月	○: 話し合い活動『学級のまとめに向けて』 【学級活動】	・新年度の学級編成に向け、人間関係に不安を感じ訴えてくる児童の声を拾う。
3 月	□: ○: 話し合い活動『一年間の振り返り』 【学級活動】 □: 指導記録の整理、進級する学年への引継ぎ資料の作成 □: 指導方針及び指導計画の点検と申し送り 【職員会議】 □: 園小中連絡会の実施	・いじめに関する情報を確実に引継ぐための資料を準備する。 ・教師による教育活動の反省を参考に、次年度に向け、指導の準備を進める。	